

ひと



て3カ月あまり。コミュニケーション部広報課の一員として、広報誌の制作など社内向けの情報発信などに汗を流す。「最初は長く思っただ勤務時間が、今はあっといっ間に感じるようになりまして」と笑う。

浦和レッズレディースの選手 柳澤紗希さん

幼いころからボールが好んだ。女子サッカーW杯でにしか出来ないことがあきで、父親もサッカー経験者。小学4年生で、地元の東京・調布市の小学校の女子チームに入ると、男子チームも掛け持ちするようになった。「ドリブルとシュートが楽

女子サッカーW杯でにしか出来ないことがあきで、父親もサッカー経験者。小学4年生で、地元の東京・調布市の小学校の女子チームに入ると、男子チームも掛け持ちするようになった。男子チームでも、ドリブルとシュートが楽

「古巣」での試合出場目指す

1部リーグとの対戦に手応えを感じ、古巣に戻った。目標は「まずは試合に出ること」。往復2時間超の移動

高校生になるとMFに定着。早稲田大学に進学後は、3連覇に準優勝と全盛期の大学チームを支えた。リハビリ期間は「経験した人

浦和レッズレディースの選手として、今年新卒で入社しました」と笑う。